2021年11月版

革新的社会資本整備研究開発推進事業

課題提案書

課題名

*△△△△に関する研究開発*

代表機関名

*○○○○株式会社*

責任者

*○△　○□*

申請日　令和○年○月○日

国立研究開発法人土木研究所

理事長　殿

＜代表機関・責任者＞

○○県○○市○○XX-XXX

○○○○株式会社

　所属・役職　△△○○

氏名　　　土木　太郎

印

革新的社会資本整備研究開発推進事業

課題提案書

　令和３年１１月１日付けで公募が開始された、「革新的社会資本整備研究開発推進事業」について、別添のとおり「革新的社会資本整備研究開発推進事業課題提案書」を作成し、関係書類を添えて申請します。

連絡先

担当者　◯◯　△△

電話　XXX-XXX-XXXX

メールアドレス　XXX@XXX.jp

**目次**

1. 様式１
2. 一般管理費の要否
3. 研究体制組織情報
4. 政府研究開発データベース
5. 提案の概要
6. 研究開発の背景と必要性
7. 提案する技術の概要
8. 新規性・優位性
9. 導入効果
10. 事業化計画
11. 研究開発計画
12. 実施に要する経費
13. 代表機関に関する情報等
14. 知的財産権（原権利）等
15. 他の研究事業等への申請状況（R元年度）
16. 研究費補助等を受けた過去の実績（H28～H30年度分）
17. 補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律（昭和３０年法律第１７９号）第１８条第１項の規定により補助金等の返還が命じられた過去１０年間の事業
18. 目標達成時における土研支払額の返済方法
19. 担保
20. 委託費・実施期間が上限を超える理由

１．（様式１）

**革新的社会資本整備研究開発推進事業**

|  |  |
| --- | --- |
| 公募研究課題  | 橋の診断に活用できる３次元画像情報を取得する点検支援技術 |
| 提案課題名（英語表記） | △△△△に関する研究開発*Development of △△* |
| 代表機関名 | *○○○○株式会社、○○○○大学* |
| 研究開発期間 | *20XX*年　*X*月　*X*日 ～ *20XX*年　*X*月　*XX*日（ *5*年 *0*ヶ月間） |
| 計画経費総額 |  *円　　※自己資金を含む* |
| 土木研究所委託費総額 | *円* |
| 責任者 ※1氏名 | （フリガナ） | *〇〇〇〇　〇〇〇* |
| （漢字等） | *〇△　〇□*　 |
| 住所 | 〒*XXX-XXXX* |
| 電話番号 | *XX-XXXX-XXXX* | ＦＡＸ | *XX-XXXX-XXXX* |
| E-mail | *YYY@YY.jp* |
| 部局 | *△△△事業部△△△部、△△△学部△△△学科* |
| 職名 | *△△△* |
| 経理事務担当者 ※2氏名 | *□□　□□* | 経理担当部局名・連絡先等 | *○○○○株式会社、○○○○大学管理部○○課**電話番号： 　　FAX番号：**E-mailアドレス：* |
| 研究開発担当者 ※3氏名 | （フリガナ） | *〇〇〇〇　〇〇〇* |
| （漢字等） | *□□　○○*　　　　  |
| 住所 | 〒*XXX-XXXX* |
| 電話番号 | *XX-XXXX-XXXX* | ＦＡＸ | *XX-XXXX-XXXX* |
| E-mail | *YYY@YY.jp* |
| 部局 | *△△△事業部△△△部、△△△学部△△△学科* |
| 職名 | *△△△* |

※1　責任者は代表機関に所属し、本研究開発全体に責任を負う者。なお、責任者は代表機関の役員相当から選出すること。

※2　経理事務担当者は代表機関において本研究開発の経理事務全体を担当する者。

※3　研究開発担当者は代表機関において本研究開発を中心に行う者。

２．一般管理費の要否：

要(　 　　　千円、計画経費の　　％）　･ 　否

３．研究体制組織情報

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 参加者名 | 分担する項目 | 最終卒業校・ 卒業年次・学位 及び専攻科目 | 所属機関及び 現在の専門（研究実施場所） |  所属機関 における 職名 | 経費配分 予定額 (千円） |
| *１* | *○△　○□* | *○○関連解析* | *○○○○大学院**19XX年修了**博士（△△△）**○○○専攻* | *○○○○株式会社△△△事業部△△△部（本社）* | *△△△* | *XX,XXX* |
| *２* | *□□　○○* | *○○モデルの開発と検証* | *○△○△大学院**19XX年修了**△△△博士**○○○専攻* | *○○○○株式会社△△△事業部△△△部（○○センター）* | *○△△* | *X,XXX* |
|  |  |  |  |  |  |  |

※11-6.研究開発の体制と整合を図ること

４．政府研究開発データベース

　研究者番号及びエフォート

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 研究者名 | 性別 |  生年月日 | 研究者番号（８桁） | エフォート（％） |
| *１* | *○△　○□* | *男* | *19XX年X月XX日* | *XXXXXXXX* | *20* |
| *２* | *□□　○○* | *女* | *19XX年X月XX日* | *XXXXXXXX* | *30* |
|  |  |  |  |  |  |

５．提案の概要

* 「６．研究開発の背景と必要性」から「１４．知的財産権等」までの要旨を1ページ以内で簡潔に記入すること。
* 提案全体の実施計画と各事業年度の実施計画との関係が分かるように記入すること。
* 提案の目的、方法及び期待される効果の流れ図を記入又は添付すること。
* 提案内容を示す、適切かつ重要と思われるキーワードにはアンダーラインで示すこと。

**提案課題名：**

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

 （流れ図）

６．研究開発の背景と必要性

* 研究開発の必要性と意義について、提案の研究開発活用ターゲットとする国土強靭化、維持管理の強化、生産性向上の課題等のニーズを示し、1ページ以内で具体的且つ明確に記入すること。
* 図表などを用いてわかりやすく示すこと。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

７．提案する技術の概要

* 本研究で提案する技術の概要を記入すること。
* ６．で示した背景、必要性等に対してどのような技術をどのような手順で開発していくのか記入すること。
* 開発にあたっての技術・工法上の課題等を示し、これへの対応方針を示すこと（具体的な計画は11-2.の実施計画で記載すること）、技術的根拠を明示しつつ、1ページ以内で具体的且つ明確に記入すること。
* 図表などを用いてわかりやすく示すこと。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

８．新規性・優位性

* 研究開発の新規性について、何が新規性の高い開発要素か、従来の技術や国内外の他の研究開発に比べどのような優位性があるか、何が革新的であるか、具体的に記入すること。
* 本提案が目指す技術（製品/工法）が競合する技術（製品（開発中も含む）/工法）に対し、性能や価格等の面でどのような優位性を有するのかを、具体的且つ明確に記入すること。
* 本提案が目指す技術（製品/工法）が、どんな既存技術（製品（開発中も含む）/工法）の代替となるのか、どのように新技術を創出するのかを、具体的且つ明確に記入すること。
* 図表などを用いて1ページ以内でわかりやすく示すこと。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

９．導入効果

* 導入効果について、提案の研究開発が実用化された場合に、国土強靭化、維持管理の強化、生産性向上に係る導入効果（期間短縮、省力化、安全性の確保等）がどの程度期待できるか記入すること。
* ６．で示されたニーズに対しどの程度の貢献度と波及効果が期待できるかについて、既存技術との関連性を中心に具体的な数値目標を示し定量的に記入すること。
* 当該提案によって直接得られる成果だけでなく、間接的に期待される新技術の創出、社会的成果（行政及び社会への貢献等）等、についても記入すること。
* 図表などを用いて1ページ以内でわかりやすく示すこと。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。１０．事業化計画

10-1. 本提案が目指す技術・工法等の背景及び動向

10-1-1.実用化される技術・工法等を投入する社会資本分野の市場の概要

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

10-1-2. 社会資本分野の市場の動向、規模、将来性

* 市場の動向、規模、将来性については、現在から実用化予定時期までの国内、海外の市場規模推移等の他、今後の成長性や他の市場・技術の拡大による縮小のリスク等について記述すること。
* データに関しては出典を明示すること。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

10-2. 普及・導入計画

* 実施期間中から実施終了後15か年までの、本提案が目指す製品・工法等の普及・導入計画（販売計画、現場への導入、採用の促進等を含む）について、それを実現するための方法、体制、スケジュール、認証・知財権の取得、営業形態・ビジネスモデル等を記載すること。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

10-3. 委託研究終了後１５か年の販売等による利益予想　　　　　　　　　　　（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 年度科目 | １年目 | ２年目 | ３年目 | ４年目 | ５年目 | ６～10年目 | 11～15年目 | 合計 |
| 売上数量（単価） |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 売上高 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 売上総利益 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 販売費、　一般管理費実施料 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 成果利用料 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 営業利益 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 純利益 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 返済分 |  |  |  |  |  |  |  |  |

* 販売費、一般管理費は、成果を実施する機関の実績比率（例えば売上高に対する比率）により算出しても可能。
* 実施料は、売上高×（「１４．知的財産権等」記載の原権利の所有者への実施料料率の合計）％で、成果利用料は売上高×（成果利用料率）１％で算出すること。
* 返済分は、１５年以内に返済が完了する内容で、代表機関が提案時に想定している返済計画に従い記載すること。

１１．研究開発計画

11-1. 研究開発の熟度・進捗を示すデータ等

* 応募する研究開発が本事業の基本方針（開発が相当進み、早期の実用化と社会実装の可能性が高い→公募要領１．（２）参照）に照らし妥当であり、11-2に示す実施計画が妥当であることがわかるよう、これまでに検討されたデータ、成果の蓄積、論文等を示すとともに、研究開発の目標達成や事業化の可能性を示す可能性を示すデータ（実証実験、パイロット事業、その他シミュレーション等の結果など）を2ページ以内で明記すること。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

11-1. 研究開発の熟度・進捗を示すデータ等（続き）

11-2. 実施計画

* 提案目的を達成するための具体的な研究開発の実施計画及び方法を3ページ以内で記入すること。
* 研究開発目標を達成するために解決すべき課題を示し、これを踏まえた研究開発の実施項目およびその内容を明確に記入すること。
* 実施計画を遂行するための実施体制について、「代表機関」、「分担機関」及び協力者等の具体的な役割を明確にすること。
* 「11-3．実施スケジュール」と内容を一致させるとともに、提案全体の実施計画と各実施項目、各事業年度の実施計画との関係がわかるように記入すること。
* 本提案を実施するために使用する施設・資料・実施場所の確保等、現在の実施環境の状況を踏まえて記入すること。
* 土研委託費で行う実施項目と実施機関が自己資金で行う実施項目がそれぞれ分かるように記入すること。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

11-2. 実施計画（続き）

11-2. 実施計画（続き）

11-3．実施スケジュール

* 目標達成に向けて取り組むべき実施項目を挙げ、実施期間を記載すること。
* 提案の実施期間に応じ、適宜、欄を増減して記載すること。
* 「11-2．実施計画」の記載と対応させること。
* 各線表下の（　　　）に委託費（単位：千円）と自己資金（単位：千円）をそれぞれ区別できるように記入すること。

実施スケジュール線表

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 実施項目 | 担当者氏名 | 2019年度 | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 | 2023年度 |
| *１．○○関連解析**（１） △△の同定（土研委託費）**（２） □□の分析（自己資金）* | *代表機関**○△○□* |  | **（　　　）** |  | **（　　　）** |  |
| *２．○○モデルの開発と検証**（１）○○モデルの開発（土研委託費）**（２）○○モデルの検証（自己資金）* | *分担機関**□□○○* |  | **（　　　）** |  |  |  |
| *３． ○○○○○○○○**（１）○○○○（土研委託費）**（２）○○○○（自己資金）* |  |  | **（　　　）** | 中間評価**（　　　）** |  | **（　　　）** |

11-4. 達成目標

* 中間、および最終の達成目標を具体的かつ定量的に設定すること。
* 達成目標には、インフラ分野における実用化のための技術水準と普及のための技術目標を定量的に設定すること。
* 革新的技術の観点（性能、精度等）と普及促進の観点（効率性、経済性等）の両方を含むこと。

11-4-1.中間審査における達成目標

* 達成目標の設定数に応じ、適宜、項を増減すること。
* 達成目標は、数値や第三者機関の評価など、判断しやすい目標を設定すること。

評価時期 ：　20XX年○月末(予定)

達成目標 ：　1.○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

2.○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

3.○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

11-4-2. 最終審査における達成目標

* 達成目標の設定数に応じ、適宜、項を増減すること。
* 達成目標は、数値や第三者機関の評価など、判断しやすい目標を設定すること。

評価時期 ：　20XX年○月末

達成目標 ：　1.○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

2.○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

3.○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

11-5. 土木研究所への技術開発のための協力依頼事項

* 提案目的を達成するため必要となる実験、試験施工等に関する実験施設の貸与や施工現場への取次ぎ要望などについて記入すること。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○◯。

11-6．研究開発の体制

代表機関、分担機関の組織、体制、連携、協力体制等について体制図を記載してください。各機関の役割が分かるように記載すること。また、提案課題の運営・推進及び進捗管理等の体制や方法について記載すること。

【参考体制図サンプル】

委託

再委託（再委託契約あるいは共同研究開発契約に基づく）

　　　　　 外注

外注先（□□□株式会社等）

所属　氏名　等

実施内容「■■試験」

分担機関（(株)■■■）

所属　氏名

課題「○○製造設備整備および製造技術開発」

分担機関（○○○大学）

所属　氏名

課題「○○モデル

の検討」

分担機関（●●●大学）

所属　氏名

課題「△△研究」

代表機関（◎◎◎(株)）

所属　氏名

課題「プロジェクト全体の管理及び○○試験」

土研

11-7．研究開発担当者の研究歴等

**研究開発担当者の研究歴：**

*過去に所属した研究機関の履歴、主な共同研究者（又は指導を受けた研究者）、主な研究課題、これまでの研究実績、受賞歴、特許権等知的財産権の取得数、研究課題の実施を通じた政策提言数（寄与した指針又はガイドライン等））*

*20XX年　○○○大学○○学部　○□研究室　（○△○○教授）*

*20XX年　○○○大学　○□学部（○○△○）*

*＜共同研究者＞*

*△○○○教授（○○○大学）*

*△△○○室長（○○○研究所）*

*＜主な研究課題＞*

*○○○○○○に関する研究*

*○○○○○○の開発*

*＜研究実績＞*

*＜受賞歴＞*

*＜特許権等知的財産権の取得数＞*

*＜研究課題の実施を通じた政策提言数＞*

 **発表業績等：**

　*著者氏名・発表論文名・学協会誌名・発表年（西暦）・卷号（最初と最後のページ）、特許権等知的財産権の取得及び申請状況、研究課題の実施を通じた政策提言(寄与した指針又はガイドライン等)*

*（発表業績等には、「研究開発代表者」及び「研究開発分担者」ごとに、それぞれ学術雑誌等に発表した論文・著書のうち、本提案課題に関連して重要なもの（10件以内）を選択し、直近年度から順に記入すること。）*

*・代表者　○△　○□*

*＜論文・著書＞*

*T.Doboku, A.Aaaaa, B.Bbbbb, C.Ccccc, Development of　……, Journal of Civil Engineering and ……, 1,10-20,2015*

*土木　太郎, 土木　花子, コンクリートの……, 土木学会論文集, 2,17-26,2015*

*＜特許権等知的財産権の取得及び申請状況＞*

*＜政策提言＞*

*○○○○○○ガイドライン（○○学会編　XXXX年）*

*・分担者　□□　○○*

*＜論文・著書＞*

*H.Doboku, A.Aaaaa, B.Bbbbb, C.Ccccc, Development of　……, Journal of Civil Engineering and ……, 1,10-20,2016*

１２．実施に要する経費

12-1. 経費総額　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：千円）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 大項目 | 中項目 | 土研委託費 | 実施機関自己資金 | **合計** |
| 直接経費 | 1.物品費 | 設備備品費 |  |  |  |
| 消耗品費 |  |  |  |
| 2.旅　費 | 旅　費 |  |  |  |
| 3.人件費・謝金 | 人件費 |  |  |  |
| 謝　金 |  |  |  |
| 4.その他 | 外注費 |  |  |  |
| その他 |  |  |  |
| 一般管理費（上記経費の１４％以内） |  |  |  |
| 再委託費（一般管理経費を含む） |  |  |  |
| 合　計 |  |  |  |

12-2. 各年度別経費内訳　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 大項目 | 中項目 | 2019年度 | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 | 2023年度 | **小計** |
| 直接経費 | 1.物品費 | 設備備品費 |  |  |  |  |  |  |
| 消耗品費 |  |  |  |  |  |  |
| 2.旅　費 | 旅　費 |  |  |  |  |  |  |
| 3.人件費・謝金 | 人件費 |  |  |  |  |  |  |
| 謝　金 |  |  |  |  |  |  |
| 4.その他 | 外注費 |  |  |  |  |  |  |
| その他 |  |  |  |  |  |  |
| 一般管理費（上記経費の１４％以内） |  |  |  |  |  |  |
| 再委託費（一般管理経費を含む） |  |  |  |  |  |  |
| 委託費の合計 |  |  |  |  |  |  |
| 実施機関自己資金 |  |  |  |  |  |  |
| 委託費と実施機関自己資金の合計 |  |  |  |  |  |  |

1. 提案の実施期間に応じ、適宜、欄を増減すること。

12-3. 実施項目別経費内訳　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 実施項目 | 資金内訳 | 2019年度 | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 | 2023年度 | 合計 |
| *１．○○関連解析* | 土研委託費 |  |  |  |  |  |  |
| 自己資金 |  |  |  |  |  |  |
| 小計 |  |  |  |  |  |  |
| *２．○○モデルの開発と検証* | 土研委託費 |  |  |  |  |  |  |
| 自己資金 |  |  |  |  |  |  |
| 小計 |  |  |  |  |  |  |
| *３． ○○○○○○○○* | 土研委託費 |  |  |  |  |  |  |
| 自己資金 |  |  |  |  |  |  |
| 小計 |  |  |  |  |  |  |
| 合計 | 土研委託費 |  |  |  |  |  |  |
| 自己資金 |  |  |  |  |  |  |
| 計 |  |  |  |  |  |  |

※11-3.実施スケジュールに整合を図ること。

※自己資金には本申請以外の競争資金等を含めること。

１３．代表機関に関する情報等

13-1. 代表機関の概要

|  |
| --- |
| 2019年00月00日 現在 |
| 企業名 | 株式会社　○○○○ | 上場 | 有(　年　月)･無 |
| ホームページ | http:// |
| 設立年月 |  |
| 本社所在地 | ○○県○○市○○町○丁目○番○号 |
| 工場 | 本社工場（○○市）、□□工場（□□市） |
| 研究所 | 本社研究所（○○市） |
| 代表者名 | 代表取締役　○○○○ |
| 役員数 | 00 | 名 | ( | 00 | 名[技術系役員] | ) | 資本金 | 000,000 | 百万円[単独] |
| 社員数 | 00,000 | 名[単独] | ( | 00,000 | 名[研究開発要員] | ) |
| 00,000 | 名[連結] |  | 000,000 | 百万円[連結] |
| 主要株主 | ○○○○（　　％）、□□□□（　　％）、△△△△（　　％） |
| 主要取引銀行 | ○○銀行△△支店、□□銀行▽▽支店 |
| 主要関係会社 | 株式会社　○○○○（販売会社） |
| 土研等との関係 | 土研あるいは官公庁、公益法人等から受託研究、補助金等の実績があれば、主なものについて記入してください。 |
| 事業内容 | ○○○○、□□□□の製造及び販売、△△△△の受託研究開発 |
| 研究開発能力 | 業種 | 最終ページにある別表1から選択（主な１つ） | 研究開発分野 | 最終ページにある別表1から選択（主な１つ） |
| 記入例）　□□研究所、▽▽㈱とも協力関係を築いており、本年度も☆☆☆☆の研究開発を実施している。（…等、研究開発の実施能力を示す事柄を記述してください。） |
| 研究開発実績 | 記入例）　20XX年、独自に○○○○を開発し製造販売している。また、◎◎◎◎について□□大学△△教授の協力を得て研究・開発を実施、企業化の目処が立ち、来年には販売開始予定である。（…等、主な実績を記述してください。箇条書きで結構です。） |
| 経営状況と見通し | 記入例）1.当社は○○○のメーカーであり、当該分野では◎◎◎等は他の追随を許さぬ製品となっている。（…等、貴社の得意面を記述してください。以下同様。）2.業績面については、主要需要先である△△△が、▽▽▽の市場拡大に支えられ高水準で推移したため、20XX年☆月期売上高で対前期比○○％増の□□百万円を計上した。また、損益面については新製品の販売を開始、原価低減活動により経常利益で対前年比○○％増の□□百万円を計上した。3.新製品（○○）の販売拡大等により増収、増益となる見通しである。 |
| 企業コンプライアンス | （コンプライアンス責任者の任命、専用組織設置、規程の設定等の方針、体制等に付、簡単に記載してください） |

注）業種、研究開発分野は、最終ページの「企業の業種表及び研究開発分野表」より主な１つを記入してください。

13-2. 代表機関の財務情報　（注）連結決算実施企業は「連結ベース」で、その他企業は「単体（単独）ベース」で記載してください。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 決算期項目 | 20XX-2年00月期 |  | 20XX-1年00月期 |  | 20XX年00月期 |  |
| 指数 | 指数 | 指数 |
| 財政状態 | 資本金 | A | 百万円 | 100 | a | 百万円 | a/A×100 | a’ | 百万円 | a’/A×100 |
| 自己資本 | B | 百万円 | 100 | b | 百万円 | b/B×100 | b’ | 百万円 | b’/B×100 |
| 総資産 | C | 百万円 | 100 | c | 百万円 | c/C×100 | c’ | 百万円 | c’/C×100 |
| 経営状態 | 売上高 | D | 百万円 | 100 | d | 百万円 | d/D×100 | d’ | 百万円 | d’/D×100 |
| 経常利益 | E | 百万円 | 100 | e | 百万円 | e/E×100 | e’ | 百万円 | e’/E×100 |
| 当期利益 | F | 百万円 | 100 | f | 百万円 | f/F×100 | f’ | 百万円 | f’/F×100 |
| 財務比率分析 | 自己資本比率 | B/C | % | b/c | % | b’/c’ | % |
| 経常利益率1 | E/D | % | e/d | % | e’/d’ | % |
| 経常利益率2 | E/C | % | e/c | % | e’/c’ | % |
| 研究開発費 | G | 百万円 | g | 百万円 | g’ | 百万円 |
| (研究開発比率) | G/D | % | g/d | % | g’/d’ | % |
| 配当率 |  | % |  | % |  | % |
| 配当性向 |  | % |  | % |  | % |
| 業績予想 | 20XX年00月期 |  | 百万円 | （注）当事業年度の業績見通しを記載してください。対外公表、事業報告記載数値にても結構です。 |
| 売上高 |  | 百万円 |
| 経常利益 |  | 百万円 |
| 当期利益 |  | 百万円 |

注）経常利益率１は対売上高、経常利益率２は対総資産、研究開発費率３は対売上高で記入してください。

注）配当率は配当支払額÷自己資本　配当性向は配当支払額÷今期利益　で記入してください。

注）有価証券報告書もしくは決算書（付属明細書も含む）三期分も合わせてご提出ください。

１４．知的財産権（原権利）等

14-1. 本提案の元となる知的財産権（原権利）

* 今回の提案の元となる知的財産権（原権利）について、提案の実施に必要なものを全件記載すること。
* 発明者、出願人は必ず全員を記載すること。
* 権利化の状況、及び、許諾の状況については、提案時の最新の情報を記載すること。
* 記載例は特許を例に記載している。本提案の元となる知的財産権（原権利）の種類に応じ、適宜記載を変更すること。

14-1-1. 発明の名称 ：　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

出願番号 ：　特願○○○○－○○○○○○

発明者 ：　○○○○、○○○○（全員記載）

出願人(特許権者) ：　○○大学、○○○○株式会社（全員記載）

権利化の状況 ：　成立（特許番号：特許○○○○○○○号）

許諾の状況 ：　実施許諾なし。

14-1-2. 発明の名称 ：　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

出願番号 ：　特願○○○○－○○○○○○

発明者 ：　○○○○、○○○○（全員記載）

出願人 ：　○○大学、○○○○株式会社（全員記載）

権利化の状況 ：　審査請求済み

許諾の状況 ：　実施許諾なし。

14-1-3. 発明の名称 ：　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

出願番号 ：　ＰＣＴ／ＪＰ○○○○／○○○○○○

発明者 ：　○○○○、○○○○（全員記載）

出願人 ：　○○大学、○○○○株式会社（全員記載）

権利化の状況 ：　指定国移行済み（移行国：○○、○○、○○、○○）

許諾の状況 ：　実施許諾なし。

14-2. 成果利用料対象製品・サービス

○○○○○○○○

14-3. 本提案の元となる知的財産権等（原権利）の土木研究所への実施権設定・成果利用料の内容

* 本欄は、14-1.に記載がある場合、必ず記載すること。
* 該当するものを「■」にすること。

再実施権付独占的通常実施権等

通常実施権設定範囲：　 □　全範囲

□　限定（限定範囲を記載）

 原権利の所有者等への成果利用料の配分

 ・○○大学 売上げの○％

・○○○○株式会社 売上げの○％

・土研 売上げの１％

・合計 売上げの○％

14.4 14-1.の本提案の元となる知的財産権（原権利）以外に研究開発等成果を実施するに当たり障害となる知的財産権の有無。

* 応募時に研究開発統制下の実施に当たり障害となる知的財産権を調査し、該当するものを「■」にすること。

□　成果を実施するに当たり障害となる知的財産権はない

□　成果を実施するに当たり障害となる知的財産権がある

・「成果を実施するに当たり障害となる知的財産権がある」へチェックを付けた場合は、以下に当該知的財産権全件の内容および実施機関側における対応内容を記載すること。

発明の名称 ：　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

出願番号 ：　特願○○○○－○○○○○○

発明者 ：　○○○○、○○○○（全員記載）

出願人(特許権者) ：　○○大学、○○○○株式会社（全員記載）

権利化の状況 ：　成立（特許番号：特許○○○○○○○号）

対応内容 ：

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

14-5．本提案の実施の結果生じた知的財産権の帰属

　■　本提案の実施の結果生じた知的財産権を、産業技術力強化法第１７条第１項各号に規定する４項目を「国」を土木研究所に読み替えて遵守すること、本提案の実施の結果に係る発明等を行ったときは土研指定の様式に則った書面にて遅滞なく土研に報告すること及び土研が実施する知的財産権に関する調査に回答することを約することを条件として、全て本提案の実施の受託者である自らに帰属させることを希望する。

14-6．知財担当者

成果に係る知的財産の管理担当者

氏名 *○○　□□*

所属・役職名 *△△△*・*△△△*

E-mailアドレス *YYYYY＠ZZZZ.com*

電話番号　 *XXX-XXX-XXXX*

１５．他の研究事業等への申請状況（2019年度）（代表機関、分担機関ともに記入すること）

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 資金制度・研究費名（研究期間・配分機関等名） | 研究課題名（研究代表者氏名）申請者本人への配分予定額（直接経費） | 役割(代表・分担の別) | *2019*年度の研究経費（直接経費）[期間全体の額] (千円) | エフォート(%)研究開発課題全体（直接経費）の総額例）（6,000＋1,000（分担者））×3年 | 研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究課題に応募する理由 |
| *【本応募研究課題】**（2019～2021 ）*研究開発期間全体で申請者本人が使用する総額（直接経費）（予定額）例）6,000×3年 | *○○と△△の相関に関する実験的研究**（○○○○）* | *代表* | *6,000**[18,000]* | *30* | *（総額21,000千円）\** |
| *科学研究費補助金・挑戦的萌芽研究（H31~H32・日本学術振興会）* | *○○と△△の□□への依存性に関する調査研究（○○○○）* | *代表* | *3,000**[9,000]* | *20* | *研究とは××の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。**（総額　9,000千円）\** |
| *2019年度○○財団研究助成金（H31・○○財団）* | *××と□□の研究**（○○○○）* | *分担*上欄と同様に研究代表者の場合、総額を記載 | *1,000**[1,000]* | *10* | *本研究とは××の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。* |

１６．研究費補助等を受けた過去の実績（2016～2018年度分）（代表機関、分担機関ともに記入すること）

既に採択済みで研究費を受け入れている又は受け入れる予定となっているもの。適宜読み替え可能。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 資金制度・研究費名（研究期間・配分機関等名） | 研究課題名（研究代表者氏名） | 役割(代表・分担の別) | *2018*年度の研究経費（直接経費）[期間全体の額] | エフォート(%) | 研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究課題に応募する理由 |
| *2018年度○○財団研究助成金（H30・○○財団* | *××と□□の研究**（○○○○）* | *代表* | *1,000**[1,000]* | *10* | *本研究とは××の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。**（総額　5,000千円）\** |
| *○○事業（2017～2021・△△財団）* | *××と□□の研究**（○○○○）* | *分担* | *1,000**[5,000]* | *10* | *本研究とは××の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。* |

１７．補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律（昭和３０年法律第１７９号）第１８条第１項の規定により補助金等の返還が命じられた過去１０年間の事業（代表機関、分担機関ともに記入すること。無ければ「無し」と記載すること。）

（単位：円）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 資金制度・研究費名（研究期間・配分機関等名） | 研究課題名（研究代表者氏名） | 補助額 | 返還額・返還年度 | 返還理由 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |

１８． 目標達成時における土研支払額の返済方法

* 該当するものを「■」にすること。
* 返済猶予期間は５年以内、返済期間は１５年以内、研究開発等実施期間・返済猶予期間・返済期間の合計は２０年以内とすること。

□　一括返済

□　均等年賦返済（返済猶予期間：○年、返済期間：○○年）

□　傾斜配分年賦返済（返済猶予期間：○年、返済期間：○○年）

□　売上げ見合い返済

（Ａ）土研支払額総額： 　○○，○○○，○○○，○○○円

（Ｂ）目標達成後１５年間の売上げ予想総額： ○○○，○○○，○○○，○○○円

（Ａ）÷（Ｂ）×１００％＝○○％

○「傾斜配分年賦返済」を選択した場合のみ返済計画を下表へ記入すること。

|  |  |
| --- | --- |
| 返済年次 | 返済予定額（千円） |
| １年目 |  |
| ２年目 |  |
| ３年目 |  |
| ４年目 |  |
| ５年目 |  |
| ６年目 |  |
| ７年目 |  |
| ８年目 |  |
| ９年目 |  |
| １０年目 |  |
| １１年目 |  |
| １２年目 |  |
| １３年目 |  |
| １４年目 |  |
| １５年目 |  |

１９．担保

　提供を想定する担保物件や保証について記載すること。

研究開発等の終了後、または委託研究開発契約締結時に委託費総額に相当する担保の提供を求めることがあります。なお、年賦返済を選択する場合の担保は必須となります。

＜物件＞

　　　・土地建物等（抵当権・根抵当権）

　　　・有価証券（国債、公共債、もしくは上場株式（自社株を除く））（質権）

　　　・定期預金（質権）など

＜保証＞

　　　・親会社等の連帯保証、銀行等の債務保証など

**※個人保有の資産、個人の連帯保証は担保として設定できません**

＜明　　細＞

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 種類 | 数量・金額 | 場所等 | その他 |
| 1 |  |  |  |  |
| 2 |  |  |  |  |
| 3 |  |  |  |  |
| 4 |  |  |  |  |
| 5 |  |  |  |  |

２０．委託費・実施期間が上限を超える理由

* 委託費総額上限を超えて提案する場合、その金額、使途、理由、効果を明確に記載すること。
* 実施期間上限を超えて提案する場合、その期間、実施内容、理由、効果を明確に記載すること。

（該当するものを「■」にすること。）

* 該当なし
* 土研からの委託費総額上限を超える
* 実施期間が上限を超える

【委託費総額上限を超える理由】

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

【実施期間上限を超える理由】

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

【原権利関係提出書類】

* 研究開発の基となる知的財産権（原権利）がある場合の提案は、原則、面接（ヒアリング）時において押印された（様式２）の書類を提出すること。
* 原権利が機関所有の場合、提出者は必ず所有機関における知的財産権を扱う責任者とすること。個人所有の場合は、提出者は所有者個人とすること。発明者からの提出は不可。
* 原権利が共有に係る知的財産権である場合は、各共有者が保有する部分について、共有者ごとに様式２を提出すること。

（様式２）

20XX年○○月○○日

国立研究開発法人土木研究所　殿

（原権利の所有者名）

（所属機関） ○○大学

（所属部署） 知的財産本部

（職名） 本部長

　○○　○○　印

承　諾　書

革新的社会資本整備研究開発推進事業への提案に関し、当該事業へ採択された際には、研究開発開始時に本提案の元となる下記の知的財産権（原権利）の実施権（再実施権付独占的通常実施権又はその予約）を国立研究開発法人土木研究所へ設定することについて承諾いたします。

記

1. 本提案の元となる知的財産権（原権利）
2. 発明の名称 ：　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

出願番号 ：　特願○○○○－○○○○○○

発明者 ：　○○○○、○○○○（全員記載）

出願人(特許権者) ：　○○大学、○○○○株式会社（全員記載）

1. 発明の名称 ：　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

出願番号 ：　特願○○○○－○○○○○○

発明者 ：　○○○○、○○○○（全員記載）

出願人 ：　○○大学、○○○○株式会社（全員記載）

1. 発明の名称 ：　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

出願番号 ：　ＰＣＴ／ＪＰ○○○○／○○○○○○

発明者 ：　○○○○、○○○○（全員記載）

出願人 ：　○○大学、○○○○株式会社（全員記載）

1. 成果利用料対象製品・サービス

○○○○○○○○

1. 本提案の元となる知的財産権（原権利）の土木研究所への実施権設定・成果利用料の内容
* 該当するものを「■」にすること。

再実施権付独占的通常実施権等

通常実施権設定範囲：　 □　全範囲

□　限定（限定範囲を記載）

自らへの成果利用料の配分：売上げの○％

以　上

企業の業種表及び研究開発分野表

別表１

「１３．代表機関に関する情報等13-1.代表機関の概要」の「研究開発能力」欄の記載に 当たっては、本表から選択すること。

|  |
| --- |
| 研究開発分野 |
| 電子部品・デバイス・電子回路分野 | 医療福祉・介護分野 |
| コンピュータ分野 | 健康分野 |
| ネットワーク分野 | 生物機能活用技術分野 |
| ユーザビリティ分野 | 計測・分析分野(ソフトを含む) |
| ソフトウェア分野 | センサ分野 |
| その他電子・情報通信 | 光デバイス分野 |
| エネルギー分野(エネルギー効率の向上、燃料多様化、新エネルギー、化石燃料等) | プラズマ・放電分野 |
| 超電導技術分野 | 振動・音響分野 |
| CO2 固定化・有効利用分野 | その他応用物理 |
| 脱フロン対策分野 | 飲食料品・たばこ分野 |
| 3R・廃棄物処理分野 | 繊維・衣服・その他の繊維製品分野 |
| 化学物質総合評価管理分野 | 家具・装備品分野 |
| ナノテクノロジー・高機能部材分野(グリーンサステイナブルケミストリーを含む) | パルプ、紙、紙加工品分野 |
| ロボット分野 | 印刷・同関連分野 |
| 設計・製造・加工分野 | 化学工業分野(石油製品、石炭製品、プラスチック製品を含む) |
| 航空機分野 | ゴム製品分野 |
| 宇宙分野 | なめし皮・同製品・毛皮分野 |
| 人間生活技術分野 | 窯業・土石製品分野 |
| サービス工学分野 | 金属材料・金属加工・金属製品分野 |
| コンテンツ分野 | 香料・化粧品分野 |
| 建築・土木構造・設計分野 | 汎用機械器具分野 |
| 建築・土木材料分野 | 生産用機械器具分野 |
| 建設施工分野 | 電気機械器具分野 |
| 都市・交通 | 運送用機械器具 |
| その他建設・土木 | その他製造業 |
| 創薬・診断薬分野 | 農業、林業、漁業、水産養殖業 |
| 診断機器・治療機器・医用材料分野 | 鉱業、採石業、砂砂利採取業 |
| 再生医療分野 | その他 |

|  |
| --- |
| 業種 |
| 食料品 |
| 繊維製品 |
| パルプ・紙 |
| 化学 |
| 医薬品 |
| 石油・石炭製品 |
| ゴム製品 |
| ガラス・土石製品 |
| 鉄鋼 |
| 非鉄製品 |
| 金属製品 |
| 機械 |
| 電気機器 |
| 輸送用機器 |
| 精密機器 |
| その他製品 |
| 水産・農林・鉱業 |
| 建設業 |
| エネルギー供給業 |
| 陸海空運業 |
| 情報・通信業 |
| 卸売業・小売業 |
| 金融業 |
| 不動産業 |
| サービス業 |
| 個人 |
| その他 |